

協会だより

(一社)秋田市建設業協会

目 次

1. 定例会議

- 理事会

2. 行事報告

- 協会・土木部会・建築部会親睦合同ゴルフ大会
- 秋田市議会議長面談
(仁井田浄水場等整備事業に関する陳情書採択のお礼)
- 道路除排雪対策に関する意見交換会

3. 部会・青年会等の活動

- 建築部会上期監査
- 土木部会上期監査
- 青年会上期監査

1. 定例会議

○理事会

10月25日(月)

理事14名、監事2名、会長特命参与が出席し理事会を開催しました。

恒例により林会長が議長に就き、定款に定める議事録署名人として珍田監事、渡辺監事を指名した後、以下のとおり議事が進められました。

《報告事項》

- ①仁井田浄水場等整備事業に関する陳情に伴う市議会会派回り（9／29）
・陳情書採択のお礼
- ②要望書提出（9／30）
「仁井田浄水場等整備事業の地元建設企業への発注についての要望」
- ③協会・土木部会・建築部会親睦合同ゴルフコンペ、表彰式（10／5）
- ④秋田市議会議長との面談（10／8）
・仁井田浄水場等整備事業の地元建設への発注についての陳情書採択のお礼
- ⑤上期監査（建築部会 10／13 土木部会、青年会 10／21）
- ⑥道路除排雪対策に関する意見交換会（10／21）

事務局は、①について、林会長と長谷川会計理事の両名が、仁井田浄水場等整備事業に関する陳情書採択のお礼のため、秋田市議会各会派を訪問したこと、②について、陳情書の採択を受けて、当協会、秋田管工事業協同組合及び一般社団法人秋田県電業協会の代表が、鎌田秋田市副市長へ要望書を提出したことを説明しました。

次に、③について、参加者17名により、秋田椿台CCで開催されたことを報告しました。

④については、①に関連して、林会長が、秋田市議会議長を訪問したことを報告しました。

⑤について、建築部会、土木部会及び青年会の上期監査が行われ、いずれも適正に処理されているとの監査報告を受けたことを説明しました。

⑥について、秋田市から建設部次長ほか2名、当協会から土木部会長、工務委員長ほか7名が出席して開催し、市側から、今冬の除排雪方針として、幹線道路の早めの除排雪に重点を置く旨の説明があったことを報告しました。

議長は、補足や質問・意見を求めたが発言者はなく、理事会は報告について了承しました。

2 議事

議案 秋田市に提出した要望書への回答について 資料

- ①仁井田浄水場等整備事業の地元建設企業への発注についての要望
- ②秋田市が補助金等の交付を行う民間社会福祉施設等における地元建設企業の受注機会の確保について」

事務局は、①、②について、それぞれ本年10月20日付け、同月5日付けで回答があったこと並びにその内容を説明し、今後の対応について検討をお願いしました。

協議の結果、①については、秋田市において検討中であることに鑑みて、今後の状況を見極めて対応することとし、②については、要望に応じた回答になっていないことから、毎年提出している入札制度等に関する要望書にも盛り込んで、引き続き要望していくこととしました。

3 その他

(1) 協会関係行事の日程等

- ①建築部会役員会（11/11）
 - ・新年会、新年度事業の検討
- ②入札制度の検討等特別委員会（11/17）
 - ・令和3年度建設工事に関する入札制度等についての改善要望の検討
- ③土木部会役員会（11/19）
 - ・新年会、新年度事業の検討
- ④協会安全祈願祭（R4/1/11（火） 祭事 午後5時00分
懇談会 午後5時30分）
 - ・神官 太平山三吉神社
 - 祭事、懇談会 ANAクラウンプラザホテル秋田（予約済み）
- ⑤建築部会新年会（R4/1/21（金）午後5時30分）
 - ・濱乃家（予約済み）
- ⑥土木部会新年会（R4/1/26（水）午後5時30分）
 - ・ホテルメトロポリタン秋田（予約済み）

事務局は、①～⑥について日程と概要を説明し、理事会はこれを了承しました。

次に、事務局は、三役会において、役員懇親会の開催に関して以下のとおり提案があったことを報告し、検討をお願いしました。

議長は、質問・意見を求めたところ「異議なし」との声があり、提案どおり開催することとしました。

（次回の理事会及び懇親会）

日程 11/22（月） 理事会 午後5：00 ※三役会は開催なし
懇親会 午後5：30

場所 志田屋

※次回の理事会

令和3年11月22日（月）、理事会を午後5時に開催（三役会は開催しない）することに決定し、午前11時30分に閉会しました。

2. 行事報告

○協会・土木部会・建築部会親睦合同ゴルフ大会 10月5日（火）

毎年恒例の合同ゴルフ大会及び表彰式が秋田椿台カントリークラブで開催され、会員17名が参加しました。時々小雨が混じる曇り空でしたが、参加者は、優勝のほかドラコン、ドラタン、ニアピン等の各賞を競って、和気藹々とプレーを楽しみました。

新ペリア方式による成績は、次のとおりです。

優勝	林 明 夫	（榊林工務店）
準優勝	平 野 公 貴	（ユナイテッド計画株）
第3位	佐々木 創 太	（むつみ造園土木株）
ベスグロ	佐々木 創 太	（むつみ造園土木株）

○秋田市議会議長面談

10月8日(金)

(仁井田浄水場等整備事業に関する陳情書採択のお礼)

本年8月24日に、秋田市議会に提出した「仁井田浄水場等整備事業の地元建設企業への発注についての陳情書」が、9月29日に同市議会本会議において全会一致で採択されたことに伴い、林会長が、お礼のため秋田市議会議長を訪問し対談しました。

○道路除排雪対策に関する意見交換会

10月21日(木)

秋田市から檜岡建設部次長、菅生ゆき対策担当課長、金子副参事の3名が、当協会から山岡土木部会長、伊藤工務委員長ほか7名が出席し、今冬の道路除排雪対策について会議が行われました。

冒頭、山岡土木部会長の挨拶の後、秋田市から、道路除排雪状況と委託契約単価の説明並びに除排雪アンケート調査の集計結果報告がされ、引き続き意見交換に入りました。

秋田市では、今冬の除排雪について、昨冬の路線バス運行の支障を踏まえて、幹線道路の早めの除雪に重点を置くとのことであり、迅速な対応ができるよう業者の待機も考慮して実施するとのことでした。

(意見交換)

- 市 — 除排雪業者からは、稼働指示を早く出してほしいとする意見が多い。
今年度は、幹線道路の早めの除雪に重点を置きたいことから、待機指示も早く出したいと考えている。具体的な内容は、明日の業者説明会でさせていただく。
- 協会 — 幹線道路は、夜間の除雪により、次の日の車両通行に支障が出ないようにし、生活道路は、主に日中に除雪するといった具合になっている。
幹線道路に重点を置くことはわかるが、苦情が多いのは生活道路であり、後回しにならないように早めに指示を出していただきたい。
- 市 — 全体を考慮して、気象庁の発表等を参考に早く指示を出せるようにしたいと考えている。
具体的には、午後3時ころまでに待機指示が出せるようにしたい。夜10時ころに稼働できれば、明朝まで終わる見込みが立てられる。
- 協会 — 前回、GPSの不具合について話をしているが、GPSは変わったのか。
- 市 — 除雪車のGPSに変更はないが、堆雪場周辺の混雑状況が分かるように、排雪用のダンプにGPSを装着する。どのような不具合があったのか。
- 協会 — 電源が入らないといった不具合があった。
- 市 — 不具合なものについては、取り換えて装着する。
- 協会 — 市の除雪業者は下手だと言われる。これは、業者の技量だけでなく、稼働時期や除排雪の方法等にもよるものと思われる。
除雪と排雪をワンセットにすることはできないか。特に、住宅地は家が建ち並び、寄せた雪を置くところがない。
- 市 — 排雪ができないとその先に進みにくいのはわかるが、どこの地域でも除雪を早くしてほしいという要望が強い。特に、バス路線は早めの対応が求められるため、まずは通行を考えて、除雪を先に、つぎに排雪といった順番で実施している。また、ワンセットとなった場合、経費の問題も出てくる。
除雪の順位としては、幹線道路、生活道路の順になる。

- 協会－ 積雪10cmが稼働基準となっているが、それ以上になっても一向に出動の指示が出ない時がある。このような場合、業者に直接苦情が来てしまう。
早めの指示をお願いしたい。
- 市－ ある地域を除雪している間に、別の地域が10cmを超えてしまう場合があることは否めない。このため、今年度は、担当業者の待機を考慮した出動態勢を試みて実施する考えである。
- 協会－ 同じ10cmでも、雨天の場合とそうでない場合とでは状況が違い、10cmに到達しなくても除雪が必要な時がある。状況によっては、業者に早期出動の指示を出しても良いのではないか。
また、パトロールをこまめに効率よく実施することで、効果的な除雪が可能となるのではないか。
- 市－ 善処する。
- 協会－ バス路線の除雪が一番問題である。昨冬の反省から、重点的に実施してもらいたい。
- 市－ 今年度は、何時にも増してバス交通を所管している都市整備部と情報共有を密に行い、除排雪を実施していく考えである。
- 協会－ 堆雪場は去年と同じか。
- 市－ 堆雪場については、東部と南部が少ない。
昨年は、御所野の環境センターを臨時堆雪場として開放したが、今年は、常設とする考えである。
また、ほかに1箇所候補地があり、現在調整中である。ここが決まれば、分散した排雪が可能となる。
- 協会－ 出動の判断は誰がするのか。課長権限で指示を出すことはできないか。
除雪は初動が大事なので、幹線道路については、気象情報が注意報の段階で待機指示を出すなど早く動いていただきたい。
- 市－ できるだけ早めの指示が出せるようにする。除雪の必要がなくなった時などは、待機補償で賄うことを考えている。
- 協会－ 市からの指示待ちではなく、業者の自主判断により出動することはできないか。全業者は無理としても、幹線道路などの実績があって信頼のおける業者に限り行うことはできないか。
- 市－ 現段階で、そのようなことは考えていない。
- 協会－ 除雪機械のリースやコールセンターとの契約は、一定期間のものであり、雪が少なくなったからといって、途中でストップという訳にはいかないと思われる。このような固定費が相当かかると思われるので、経費削減のためにも、除雪しにくくなってから稼働するのではなく、早めの出動に力を入れていただきたい。
- 市－ とにかく、今年度は幹線道路の早めの除雪に重点を置いて実施したいので、協力をお願いする。
- 協会－ 市の除雪業者は下手だといわれる。秋田市は住みよい街と言われるような除雪に行政も頑張っていたきたい。
- 市－ 市民からの苦情に迅速に対応できるように、また、苦情が出ないように、研修を通じてスキルアップを図るなど対策を講じていきたい。

3. 部会・青年会等の活動

○建築部会上期監査

10月13日(水)

建築部会の上期監査が珍田監事、工藤監事によって行われ、収支決算及び会計諸帳簿の内容はいずれも適正であるとの監査結果でした。

○土木部会上期監査

10月21日(木)

土木部会の上期監査が渡辺監事、加賀屋監事によって行われ、収支決算及び会期諸帳簿の内容はいずれも適正であるとの監査結果でした。

○青年会上期監査

10月21日(木)

青年会の上期監査が加賀屋監事、高島監事によって行われ、収支決算及び会期諸帳簿の内容はいずれも適正であるとの監査結果でした。